

演奏曲

抒情小曲集「月の角笛」

女声合唱曲集「自然と愛と孤独と」

風をみたひと

夢みたものは

棗のうた

散歩 歌

ロマンチストの豚

ひばり

サッカーに寄せて

恋のない日 その他

木下牧子作品を



作曲家 木下 牧子

出演者

ミシュマシュコア岡山

倉敷コール・クライネ

コールあまくさ

コーロ グリーチネ

金光学園PTAコスモス

晴れの国男声合唱団

レ・シャンシャン

阿部佑哉

三好朝香

楽しむ会

木下牧子先生をお迎えして



ミシュマシュコア岡山
指揮者 辻 秀幸

2019.

10/6 13:30開演
(13:00開場)

倉敷市民会館ホール 倉敷市本町17-1 Tel. 086-425-1515

Ticket

一般・学生 1,000円(全席自由)

*未就学児の入場はご遠慮いただきます

チケット取り扱い

●チケット販売は2019年6月より

シンフォニーホールチケットセンター (086-234-2010)

アルスクらしき (086-434-0505)

お問い合わせ

090-8606-8098 (脇本) / 090-2807-1875 (三好) *出演者への花束などのプレゼントは謹んでご辞退申し上げます

【後援】岡山県、岡山県合唱連盟、倉敷市文化振興財団、山陽新聞社、朝日新聞岡山総局、RSK山陽放送、OHK岡山放送

【助成】エネルギー文化・スポーツ財団

【主催】ミシュマシュコア岡山、「木下牧子作品を楽しむ会」実行委員会フォルトウーナ

beyond
2020



作曲家 木下 牧子

東京芸術大学作曲科首席卒業、同大学院修了。日本音楽コンクール作曲部門(管弦楽曲の部)入選。日本交響楽振興財団作曲賞入選。三菱UFJ信託音楽奨励賞受賞。主要作品に、オペラ「不思議の国のアリス」、オーケストラのための「ルクス・エテルナ」、ピアノ・コンチェルト、吹奏楽曲「ゴシック」、合唱とオーケストラのための「たいようオルガン」、「音楽物語～蜘蛛の糸」、クラリネット・トリオ「ねじれていく風景」、2台ピアノのための「PUZZLE」、マリンパ・ソロのための「SPARKS」、混声合唱組曲「方舟」、歌曲集「いちばんすきなひとに」他多数。CDに「室内楽作品集～もうひとつの世界」(レコード芸術 現代曲部門 特選盤)、「ピアノ作品集～夢の回路」(レコード芸術 現代曲部門 準特選盤)「木下牧子女声合唱曲選 悲しみのようにひそかに」(音楽現代/CDジャーナル 推薦盤)「祝福～無伴奏合唱作品集」「へびとりのうた 木下牧子歌曲集」他。出版多数。 ■公式サイト m-kinoshita.com



指揮者 辻 秀幸

東京芸術大学声楽科及び同大学院独唱科前期修士課程修了。イタリアミラノを中心に欧州音楽遊学。伊・独・日本歌曲を中心にユニークなリサイタル活動を展開。オペラではその歌唱と演技で度々新聞各紙で絶賛された。宗教曲演奏のスペシャリストとしてソリスト、指揮者としてその活動は常に注目を集めている。アマチュア合唱団の育成にも力を注ぎ、日本全国で合唱講習会講師、コンクール審査員を務め、現在指導にあたる合唱団は十数団体を数える。コーラス関係のテレビ、ラジオ番組での出演も多く身体と共に活動の場は常に広がり続けている。日本合唱指揮者協会副理事長、東京都合唱連盟副理事長、洗足学園音楽大学・東京芸術大学各講師、日本演奏家連盟会員。

ミシュマシュコア岡山 (指揮:辻秀幸 / Pf:中島尚子)

2015年倉敷コーラル・クライネ35周年記念演奏会での合唱指揮者「辻秀幸先生」と多くの歌う仲間との出会いをきっかけに、ミシュマシュ(独:ごた混ぜ・寄せ集め)の名の通り、合唱を愉しみ、より一層の向上心を持って取り組みたい人達が団の垣根を越えて集まり、2016年1月「ミシュマシュコア岡山」を結成。年3回～4回、世界で活躍する声楽家・合唱指揮者「辻秀幸先生」による講習会を開催し、各自、各団の合唱のレベルを向上させるべく、様々な合唱曲に取り組んでいる。また、岡山県に作曲家を招いて開催される講習会は、高度な知識を獲得し理解を深める大変貴重な機会となっている。参加者は、合唱愛好家、指導者、合唱指揮者、教員などで、自由に参加できる形態をとり、活動を通して、多くの歌う仲間と親睦が深まり、音楽の輪が広がっている。現在までに、作曲家「千原英喜先生」を招いての講習会を開催、「東日本大震災復興支援コンサートHarmony for JAPAN 2017 in 茨木」に出演、二度の「ミシュマシュコア岡山コンサート」を開催。

倉敷コーラル・クライネ (指揮:脇本恵子 / Pf:中島尚子)

1979年、12名の女性が合唱団を作り、小さな合唱団という意味の「コーラル・クライネ」が誕生した。現在では、30名を超える団に成長し、指揮者 脇本恵子先生を中心に、毎週土曜日に練習を重ねている。毎年春に定期演奏会を開催し、ミサ曲をはじめ、組曲やミュージカルなど様々なジャンルの音楽に挑戦してきた。今年、創立40周年を迎え、来年5月に行われる記念演奏会に向け、張り切っているところである。また、東京混声合唱団正指揮者 八尋和美先生の指導を受けている全国の合唱団で集う「八声会」に属し、毎年秋に行われる交歓演奏会に参加し、各地を回っている。

コーラルあまくさ (指揮:山下典子)

1977年、岡山県南西部の浅口市鶴方町に公民館講座の1つとして誕生。歌が大好きな20代から80代までの幅広い年代のメンバーが集い、いつの間にか60人もの大人数となっているが、常に笑いの絶えない明るく楽しい合唱団である。合唱連盟主催の「おかあさんコーラス大会」に連続参加し、これまでに5回の全国大会出場。北海道大会では「ひまわり賞」を受賞した。コンクールの他に、地元の文化祭や音楽祭等の行事に積極的に参加するとともに、施設への慰問演奏等のボランティア活動にも取り組んでいる。

コーロ グリーチネ (指揮:蜂谷陽子 / Pf:春田里恵)

「小さな花が寄り添い咲く藤の花」を意味する女声合唱団。1994年倉敷市立大高小学校校育友会コーラスクラブとして結成、2013年にコーロ グリーチネと団名を改める。2001年に蜂谷陽子先生を指揮者に迎え、さまざまなジャンルの合唱作品に取り組んでいる。岡山県合唱連盟に所属。おかあさんコーラス全国大会ではひまわり賞3回。2014年ウィーン楽友協会での「新春コーラスコンサートinウィーン」に出演。2015年鹿児島国民文化祭/合唱の祭典、倉敷アマチュアトップコンサート、記念演奏会など広く活動している。

金光学園PTAコスモス (指揮:結城 節)

金光学園やつなみ保護者会コーラスグループ「コスモス」は、保護者同士の交流を深めることを目的に立ち上げた「保護者サークル」のひとつとして、1996年に結成。メンバーはすべて金光学園中学校・高等学校に在籍あるいは卒業生の保護者。指導者も伴奏者も保護者でまかない、10年目からは結城節氏をアドバイザーとして、基本月1回の練習を行っている。主な活動は金光音楽祭、たんぼ祭り(社会福祉協議会主催)への参加、そして金光混声合唱団への友情出演など。

晴れの国男声合唱団 (指揮:小池芳弘)

「晴れの国男声合唱団」は、全日本合唱連盟主催の「全日本男声合唱フェスティバル」に参加するために結成し、岡山県の代名詞「晴れの国」から命名。2013年に福島県会津若松市で開催された第2回大会、2014年岡山市で開催された第3回大会に出演。団員は、県連盟所属の倉敷男声合唱団、コーラル・ロチェアーノ、岡山市民合唱団鷺羽から参加しており、本演奏会出演のために5年ぶりに再結成。無類の男声合唱好きが集まっているが、それぞれに忙しく練習回数確保も難しい中、第3回大会での曲を演奏予定。

レ・シャンシャン (指揮:出口裕子)

女声合唱団「コーラル・サファイヤ」を母体とした有志16名が美しいアンサンブルの響きを求めて2017年秋に結成。上野動物園のパンダが「香香」と名付けられた日に誕生したことにちなみ「レ・シャンシャン」と命名する。出口裕子先生の熱心な指導のもと、アカペラを中心に、宗教曲から童歌まで、和・洋を問わないあらゆるジャンルの楽曲に取り組んでいる。なかでも木下牧子作品集「アカペラ・コーラス・セレクション」との出会いが、女声合唱の美しい響きを追求した演奏を目指す、大きなきっかけとなる。2018年岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテストで金賞を受賞。

阿部佑哉 [テノール]

岡山県出身。岡山県立岡山城東高等学校音楽学類卒業。10才より倉敷少年少女合唱団に入団し合唱を始める。声楽を藤田卓也氏に師事。第6回東京国際声楽コンクール高校生部門にて入選。第50回岡山県学生音楽コンクール声楽部門高校生の部において第1位(2位、3位該当者なし)を受賞。第4回作陽音楽コンクールコンチェルト部門第3位を受賞。第13回 I am a SOLOIST に出演し岡山フィルハーモニック管弦楽団と共演。現在、くらしき作陽大学音楽学部音楽学科演奏芸術コース声楽専修4年次在学中。

三好朝香 [ピアノ]

岡山城東高校卒業。2018年ラフマニノフ国際コンクール(モスクワ)1位及び審査員特別賞受賞、PTNAピアノコンペティション特級銅賞、ショパン国際ピアノコンクールinASIA プロフェッショナル部門銀賞など数多く受賞。学内にてモーニングコンサート出演者に選出され藍大フィルハーモニアと共演する他、室内楽木曜コンサート出演者にも選ばれる。東京交響楽団、大阪チェンバーオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団と共演。日本財団ランチャタイムコンサート、ショパンピアノフェスティバルなどに出演。2017年岡山にてリサイタルを開催。現在、東京芸術大学大学院修士課程2年。学内にて角野裕氏に師事。